

ラーメン情報誌 全国実売ナンバーワン^{※1}！

「ラーメン Walker」茨城版、千葉版を発売

ラーメン Walker グランプリ発表×新店特集×お得な特典満載！

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）は、「ラーメン Walker2026」の第5弾として、茨城版（2025年12月3日発売）、千葉版（2025年12月11日発売）を刊行します。



※画像は作成中のイメージです

今年で創刊17年を迎えるラーメン情報誌「ラーメン Walker」は、おかげさまで全国実売No.1^{※1}！最新刊となる「ラーメン Walker2026」は、人気のアワード企画「ラーメン Walker グランプリ」や新店特集に加え、切り取って使える「ラーメン店 MAP」を新たに付録として収録するなど、企画をさらに充実させました。

第1弾（8月発売）の東京版、東海版、北海道版、第2弾（9月発売）の宮城版、栃木版、福島版、第3弾（10月発売）の埼玉版、山形版、関西版、第4弾（11月発売）の九州版、神奈川版、静岡版に続いて、12月発売の第5弾は茨城版、千葉版の2エリアです。

※1：ムック>情報誌>グルメ ラーメン本 2024年8月～2025年6月 タイトル累計売上1位 CDP CANTERA調べ

■今年の金・銀・銅賞を発表！「ラーメン Walker グランプリ」

「ラーメン Walker グランプリ」では、各エリアでラーメン Walker 編集部が審査対象店（殿堂店を除く）を実食調査し、「スープ」「麺」「具材」「完成度」「創造性」「ホスピタリティ」などの観点で詳細に評価します。その後、ラーメン界で名高い最高峰のプロ集団・百麺人^{※2}との厳正な協議を行い、〈金賞〉〈銀賞〉〈銅賞〉のラーメン店を決定し表彰します。

百麺人には新メンバー1名（ラーメンライター：井手隊長）を迎え、新たな視点も加わった審査体制となりました。

※2「百麺人」…著名人や評論家ら10人の「トップ百麺人」を筆頭に、メディア関係者やブロガーなど地方のラーメン事情に精通した「エリア百麺人」で構成。「トップ百麺人」は山本剛志、はんつ遠藤、田中貴、小林孝充、赤池洋文、ブライアン・マクダクストン、井上淳矢、中嶋享、井手隊長、松本桂汰の10名。



■特典＆限定麺企画がさらに充実！切り取って持ち運べる「ラーメン MAP」付録も!!

スペシャル特典をさらにパワーアップしました。毎年好評の限定麺企画にはカードサイズの「限定麺パス」を収録し、本誌を持参せずとも「限定麺パス」の提示で特製メニューをお楽しみいただくことができます。さらに、切り取ってポケットサイズに折りたためば、カバンやポケットに入れて持ち歩くことができる便利な「ラーメン店 MAP」も特別収録しています。



※「ラーメン Walker 茨城 2026」のラーメン MAP

「ラーメン Walker 茨城 2026」



茨城版エリア特集1 「今年も激戦！新店ダービー茨城杯 17店！」

2024年11月から2025年10月までにオープンした新店の中から厳選17店を紹介します。茨城の人気ジャンルとして定着している鶏清湯では、「麺饗庭 必道」「ラーメンキッチン 元氣」などのブランド鶏や鴨を使った極上鶏清湯が存在感を増しています。さらに、懐かしさと新しさを感じられる「麺屋 金花土」「中華そば すずきや」などの新店もブームを予感させます。

ほかにも、G系まぜそばの茨城進出店「ハインマウントつくば店」や、洋のエッセンスを加えた創作ラーメン「sois」など、数々の注目店をおすすめポイント・総評コメントと共にお届けします。



茨城版エリア特集2 「知られざる歴史や今後の展開も！愛され3大チェーン徹底解剖」

県内で絶大な知名度を誇る3大チェーン「つけめん・らーめん 活龍本店」「麺屋 むじゅき」「特級鶏蕎麦 龍介」。それぞれの歴史を紐解くと共に、店主の知られざる創業エピソードや地元への想い、今後の展望などを聞きました。また、当時は茨城でのパイオニアとして人気を博した看板メニューの誕生のきっかけなど、ファン必見の内容です。



「ラーメン Walker 千葉 2026」



※画像は作成中のイメージです

千葉版エリア特集1 「注目店が続々！新店ダービー千葉杯 19店！」

2024年の秋以降、千葉にオープンした新店の中から19店を厳選しました。今年は「麺屋武蔵」グループ出身の店主によるサンマ節を利かせた魚介スープの「ら~麺 瑞藤」や、地元産の醤油にこだわった「中華そばトキマタトモル」など、懐かしさの中に新しさを感じる中華そばに注目。そのほか、九州の名店「博多一雙」が手掛ける新ブランドの豚骨、旨味が染みわたるスッキリした淡麗、マグロや鯛、煮干しなど趣向を凝らした魚介系、人気店が挑戦する新G系など、実力派ぞろいの多彩な新店を紹介します。



※画像は作成中のイメージです



※画像は作成中のイメージです

千葉版エリア特集2 「内房＆外房＆九十九里 ラーメンドライブへGO！」

ラーメン王国・千葉には、海沿いや内陸部などにも隠れた名店が点在しています。そこで、お目当てのラーメンと周辺の観光スポットを巡る日帰りドライブコースを作成しました。君津・木更津の豚骨ラーメンと海＆山の絶景スポットを縦断する「内房コース」、勝浦オーシャンビューを眺めて、朝市やご当地ラーメンを食べ尽くす「外房コース」、贅沢な海の幸や史跡スポットなどを巡って大人の遠足気分を味わう「九十九里コース」など、地元の魅力を再発見するドライブ旅をご案内します。



※画像は作成中のイメージです

千葉版コラボ麺企画 「YouTuber まーみん×人気店の究極の“うまーみん”麺」

千葉の人気YouTuber まーみんと人気店のコラボ企画が今年も実現しました。まーみんの「こんなラーメンが食べたい」という願いを見事に具現化した一杯が登場します。鶏白湯の人気店「麺や 福一」による鶏白湯×G系のパンチ力抜群の一杯や、アニメ好きの店主が営む「オタクが作るラーメンは異世界でも通用するらしい。」による豚骨醤油×トマトの新感覚ラーメンなど、スペシャルな一杯が誕生しました。



※画像は作成中のイメージです

【概要】

「ラーメン Walker 茨城 2026」 ラーメンウォーカームック

定価：本体 950 円（税別）

発売日：2025 年 12 月 3 日（水）

ISBN：9784049112825

雑誌コード：62635-67

判形：A4 判、98 ページ

発売：株式会社 KADOKAWA

発行：株式会社角川アスキー総合研究所

公式サイト URL：<https://www.kadokawa.co.jp/product/322505000208/>

「ラーメン Walker 千葉 2026」 ラーメンウォーカームック

定価：本体 950 円（税別）

発売日：2025 年 12 月 11 日（木）

ISBN：9784049112832

雑誌コード：62635-65

判形：A4 判、98 ページ

発売：株式会社 KADOKAWA

発行：株式会社角川アスキー総合研究所

公式サイト URL：<https://www.kadokawa.co.jp/product/322505000209/>

ラーメン Walker について

今、食べるべきラーメンを総力取材で紹介する“日本最高峰”の総合ラーメンメディアです。全国各地域のエリア別ラーメンガイドとして展開する“ムック”、ラーメンファンのポータルサイトとして最新ニュースを紹介する“WEB”や“YouTube”、“X”に加え、フジテレビ CS で放送中のラーメン情報番組「ラーメン Walker TV2」や、世界初のメディア連動型リアル店舗「ラーメン Walker キッチン」と、多面的かつ圧倒的なメディア力で、日本の国民食「ラーメン」の可能性を発信しています。

ムック

<https://www.kadokawa.co.jp/product/search/?kw=%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%82%BF%20Walker>

WEB

<https://ramen.walkerplus.com/>

YouTube

<https://www.youtube.com/user/ramenwalker/featured>

X

<https://x.com/ramenwalker>

テレビ番組「ラーメン Walker TV2」

<https://ramen.walkerplus.com/tv/>

リアル店舗「ラーメン Walker キッチン」

<https://ramen.walkerplus.com/kitchen/>

株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com